

令和 1 年度 第 4 回連絡会

日 時：令和1年 11月18日 (月) 18:30~20:00

会 場：平塚市福祉会館 第2会議室

司 会：岩崎木綿（桜ヶ丘ケアセンター）

出席者： 19名

◎配布資料

- ・第4回通所サービス連絡会 次第
- ・「医療知識とケアの学びシリーズ」研修の案内
- ・「社会福祉を考えるつどい2019」案内
- ・「認知症介護者 平塚・二宮・大磯のつどい」案内

◎議題

1. 「平塚市に予想される災害 ～今日からできる防災～」

講師：平塚市役所 災害対策課 丸山氏
介護保険課 高橋氏

台風15号・19号を経て、集団指導講習の「災害対策」について不安や興味を抱く事業所が多くあったため、例年の勉強会の形をとらず、分野を絞って市の担当の方に講演をお願いしました。

【はじめに】

- ・「何をすればいいかわからない」という状況で、考える“きっかけ”を作ろう。
- ・「災害対策」とは貯蓄のようなもの。メリットを意識し、楽しくコツコツ備える。

◆平塚に想定される災害

- ・災害の種類について（名称、発生する土地柄、誤解されやすい現象など）
- ・「防災」と「減災」
- ・平塚市のハザードマップの種類と見方

◆今からできる防災『風水害編』

- ・「警戒レベル」を知る…気象情報、行政発表から正しく状況を把握しよう。
- ・「指定避難所」と「指定緊急避難場所」…何を“指定”？ 違いは？
- ・避難をするかしないかは、立地環境と災害リスクから事前に検討できる。
- ・「マイタイムライン」「コミュニティタイムライン」について。

◆気象・防災に関する情報収集

- ・市の防災行政無線を再確認する方法
- ・便利なサイト、アプリの紹介

◆災害時に必要なものの準備

- ・持ち出し袋の中身リストと置き場所、置き方のススメ
- ・予備で備蓄すると便利なもの
- ・個々の事情で必要になるもの

◆防災意識についての豆知識

- ・ひらつか防災ガイドブック
- ・内閣府「1日前プロジェクト」

【質疑応答】

Q. 避難所に段ボールベッドは用意されているのか。

- A. あるにはあるが多くはない。長期の避難生活でないと提供されない場合も。
その他の備蓄（水・食料）についても、短期の緊急避難では配給できないことが多い。

Q. 被災後、避難が長期化した場合は最初に避難した施設がそのまま生活場所になるのか。

- A. 災害の種類によって避難所が開設されない場所もある。それぞれ情報収集が必要。
（例）「きらり」は洪水による被災時のみ開設
基本的には避難場所がそのまま避難所になるが、個人の事情で移動するのは可能。

※今回は時間の都合で、意見交換会を開催することが出来ませんでした。

次回連絡会等で改めて情報共有できればと思います。

2. その他

配布資料（研修・つどい）のご案内